

◆ 学 位	学 位 名	京都大学文学修士		
	取得方法	京都大学文学研究科博士前期課程修了		
◆ 学 歴	大 学	京都大学文学部史学科国史学専攻 昭和 49 年卒業		
	大 学 院	京都大学文学研究科博士前期課程修了 昭和 52 年 京都大学文学研究科博士後期課程単位取得後退学 昭和 56 年		
◆ 学 内 職 務 (2020 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 入試広報委員 ▪ 人権・同和教育推進委員 ▪ 			
◆ 担当授業科目 (2020 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 日本史概論、 ▪ 日本思想研究、 ▪ 日本史Ⅳ（日本史研究Ⅱ） ▪ 講読Ⅴ（日本史） ▪ 日本史Ⅲ（日本史概説Ⅱ） ▪ 文化・歴史研究基礎 ▪ 日本学表現演習（大学基礎演習）Ⅰ・Ⅱ ▪ 日本学基礎演習Ⅰ・Ⅱ ▪ 日本学インターンシップ演習（集中講義） ▪ 専門演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 			
◆ 職務上の実績に関する事項（資格、免許、特許、等）				
▪				
◆ 専門研究分野		◆ キーワード		
日本近代史		<ul style="list-style-type: none"> ▪ 明治啓蒙思想 ▪ 明治維新 ▪ 天皇制 ▪ 歴史教育 		
◆ 研究概要	開国・明治維新を契機とする日本近代思想の形成について考察している。明治啓蒙思想を中心にしているが、近代の宗教観、天皇制についても関心を持っている。			
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 日本史研究会 ▪ 日本科学者会議 ▪ 大阪歴史科学協議会 ▪ 			
◆ 主要著書（5件程度）				
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所、発表雑誌等、発表学会の名称	
▪				
◆ 主要論文（5件程度）				
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所、発表雑誌等、発表学会の名称	
▪ 大正大礼と京都府	単	平成 23 年 9 月 25 日	四天王寺大学紀要 52 号	
▪ 昭和大礼と京都府警備	単	平成 28 年 3 月 25 日	四天王寺大学紀要 61 号	
▪ 明治初期日本人のパリ・コミュン観	単	平成 29 年 9 月 25 日	四天王寺大学紀要 64 号	
▪ 日本史を学生が主体的に考える授業とするためにー織田信長を素材にー	単	平成 29 年 9 月 25 日	四天王寺大学教育実践論 4 号	
▪ 日本史を学生が主体的に考える授業とするために Ⅱ 日本近代史をどう教えるか	単	平成 30 年 9 月 25 日	四天王寺大学教育実践論集 5 号	
◆ その他（5件程度）				
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所、発表雑誌等、発表学会の名称	
▪				

